

# 好きやねん湖東

第14号

## コトナエ

成功の陰に皆さんの協力がありました



7月の土、日曜日で、25万球の電飾付けを行いました。  
いづれの日も、多くのボランティアの方のお手伝いがありました。  
皆さん本当にご苦労さまでした。

# 光の中に安らぎを感じる 「コトナリエ サマーフェスタ 2006」

今年のデザインは、滋賀県立大学環境計画学科の学生グループ「アカリヤ」にプロデュースいただきました。

コンセプトは、昨年と同様の「宇宙」。会場を6ゾーンに分け、それぞれに湖東地域の特色を若い感性で織りこんだ今までに無いデザインとなり、会場に来られた皆さんには「安らぎと満足」を実感していただけたものと思います。

また、今年は廃食油からできた「バイオディーゼル燃料」を利用した発電機を使用するなど環境にも配慮しました。



会場の25万球の電飾は、ご家庭からの廃食油で作られたバイオディーゼル燃料で、この発電機6台によりまかなわれました。



Passion 廣瀬<sup>じゅり</sup>朱里さん

コトナリエのステージで、華麗ですてきな歌声を披露した平柳町出身の朱里さん。

プロの歌手になろうと決めたのは、20歳の時のことで、2年間就職したあと、本格的に歌とダンスのレッスンに取り組みました。

現在は、大阪を中心に活動し、CDを出したりステージで歌ったりしておられますが、「故郷の夏祭りで家族や友達に歌を聴いてもらえて最高です」とのことでした。

## 子どもたちを守る！！ 誘拐防止教室開く

7月5日（水）と7月11日（火）湖東地区の3つの幼稚園とひばり保育園で誘拐防止教室が開催されました。この教室は、湖東地区の少年補導員が、子どもたちに安全な夏休みを過ごしてもらおうと、毎年この時期に開催しているものです。

今年は、パネルシアター“けんたくん 危機いっぱつ”を通して、子どもたちに迫る危険について分かりやすく教えていただきました。参加した子どもたちは、補導員の巧みな話術に引き込まれ、真剣な顔で聞き入っていました。

なお、少年補導員は、街頭の補導活動だけでなく、子どもたちの安全な環境づくりにも力を入れておられますが、補導員だけでは、限度があります。

地域においても子どもたちを見守る“目”を大事にしてくださいとのことです。

そこで、今一度、次のことをお子さんと約束してください。

☆子どもを守るための五つの約束☆

- 1 ひとりでは遊びません
- 2 知らない人には、ついて行きません
- 3 連れて行かれそうになったら大きな声で助けを呼ぶ
- 4 「誰と」「どこで遊ぶか」「何時に帰るか」おうちの人に言ってから出かける
- 5 友達が連れて行かれそうになったら、大人にすぐに知らせる

私たちが、自らが、子どもを守るんだという意識がやはり大切だと思います。



## 「東近江の元気」を全国へ

### 湖東スタジアムで 夏期巡回ラジオ体操

8月5日の土曜日、NHKラジオの「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が湖東スタジアムで行われました。

快晴に恵まれ、会場には地元の湖東地区をはじめ、東近江市全域などから2000人近い人たちが集まり、体操を通じて「元気都市・東近江」を、全国や海外に向けてアピールしました。



### <編集・発行>

湖東地区まちづくり協議会

(事務局)

〒527-0113 東近江市池庄町 505 番地

東近江市 湖東支所 地域振興課内

TEL 45-3702 FAX 45-1570

E-mail : k-machikyo@koto-ken.jp



### 編集後記

今年2006の夏はいかがでしたか？ いい思い出できましたか？ 私の印象に残ったシーンは、毎夜ひばり公園でされていた消防団のポンプ操法訓練です。

厳しい訓練、本当にご苦労様でした。

